

平成 30 年度事業報告

【公益目的事業】

1. 浄化槽法第 7 条及び第 11 条に基づく検査事業

平成 30 年度は、7 条検査 259 基（前年度 321 基）、11 条検査のうち通常検査を 6,837 基（前年度 6,889 基）実施した。

また、効率化 11 条検査は協会検査員が行う基本検査 1,608 基、一次検査を指定採水員が行う効率化検査 6,261 基を実施した。それに加えて、効率化検査実施に伴う二次検査を 145 基及びクロスチェック検査を 244 基実施した。

平成30年度 法定検査実施基数

1)7条検査 (単位:基)

	人 槽	基 数	判 定		
			適 正	おおむね 適 正	不 適 正
合	5～10人	228	129	96	3
	11～20人	9	5	3	1
	21～100人	18	6	10	2
	101～300人	4	2	2	0
併	301～500人	0	0	0	0
	501人以上	0	0	0	0
	計	259	142	111	6



2)11条検査 (単位:基)

総計	基 数	判 定		
		適 正	おおむね 適 正	不 適 正
	14,706	8,659	5,842	205

単独合併別内訳

(単位:基)

	人 槽	基 数	判 定			単独合併 合 計 基 数	
			適 正	おおむね 適 正	不 適 正		
単	5～10人	2,668	1,665	951	52	合	
	内	効率化基本	471	276	187		8
		効 率 化	1,850	1,184	633		33
	11～20人	422	236	176	10		
	21～50人	800	403	370	27		
	51～100人	99	45	49	5		
	101～200人	26	9	17	0		
	201～300人	13	4	9	0		
	301～500人	3	2	1	0		
	501～1000人	0	0	0	0		
	1001～2000人	0	0	0	0		
	2001人以上	0	0	0	0		
計	4,031	2,364	1,573	94			
併	5～10人	8,729	5,400	3,256	73	合	
	内	効率化基本	1,137	581	549		7
		効 率 化	4,411	2,757	1,610		44
	11～20人	361	196	156	9		
	21～50人	712	341	351	20		
	51～100人	234	119	111	4		
	101～200人	214	91	119	4		
	201～300人	97	43	54	0		
	301～500人	136	42	94	0		
	501～1000人	113	34	78	1		
	1001～2000人	68	25	43	0		
	2001人以上	11	4	7	0		
計	10,675	6,295	4,269	111			

効率化11条検査実施状況(平成31年3月末現在)

「効率化11条検査」業務委託契約社数:27社
2次検査実施基数:145基

「効率化11条検査」実施社数:21社
クロスチェック検査実施基数:244基

2. 法定検査精度管理委員会の開催

指定採水員制度を導入した効率化 11 条検査の精度を確保するため、学識経験者、行政機関代表者及び指定検査機関選出委員で構成される「法定検査精度管理委員会」を開催した。

審議の結果、引き続き精度の確保に努めて 11 条検査を推進することで了承された。

開催日 平成 31 年 1 月 24 日 (木)

会場 滋賀ビル 9 階会議室「伊吹」

- 議題 (1)効率化 11 条検査の実施状況について
(2)二次検査の実施状況について
(3)クロスチェック検査の実施状況について



3. 浄化槽関係市町担当者研修会の開催

浄化槽関係事務を担う市町の担当者の資質の向上を図るため、滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課の協力を得て浄化槽に関する研修会を開催した。

県の方からは、浄化槽の保守点検や清掃が法律の規定どおり実施される必要があり、また、検査率の向上のためには、県、市町、保守点検業者および協会が連携して取り組むことが必要との認識が示された。

開催日 平成 30 年 6 月 19 日 (火) 出席：10 市 5 町 18 名

会場 守山市 ライズヴィル都賀山

- 研修項目 (1)浄化槽法の概要と浄化槽事務について
(2)浄化槽の基礎知識
(3)浄化槽法定検査と維持管理
(4)効率化 11 条検査



4. 滋賀県浄化槽適正管理推進協議会の開催

浄化槽の適正な維持管理および法定検査に関する諸施策を効率的かつ効果的に推進することを目的として、県、市町、業界および協会を構成員とする「滋賀県浄化槽適正管理推進協議会」を8月24日に設置し、当協会がその事務局を担うこととした。

当協議会における本年度の重点的な取り組みとして、以下の2つの事項を中心に関係四者で協議を重ね、下記のとおり一定の成果を得ることができた。

○浄化槽台帳の整備に関すること。

○浄化槽管理者等に対する指導・啓発に関すること。

[協議結果の概要]

- (1) 浄化槽台帳の整備に向けては、『ロードマップ』に基づき、相互連携して計画的に取り組むを進めることとする。
- (2) 市町においては、業界および協会から提供された維持管理、法定検査に関する情報を反映させた「浄化槽管理台帳」を作成するとともに、これに伴い明らかとなる未管理浄化槽の管理者等に対する指導・助言を重点的に行うこととする。
- (3) 協議会の準則として、『休止浄化槽取扱要領』を定めるとともに、浄化槽の使用休止または使用再開における手続きならびに清掃・保守点検に係る作業実施基準を定めることとする。
- (4) 浄化槽の日である10月1日を起点として、毎年『浄化槽適正管理啓発推進月間』を設定し、浄化槽の適正管理に向けて、浄化槽管理者に対する「啓発チラシ」の配付など、関係四者が連携した取り組みを進めることとする。

協議会・作業部会の開催状況は、以下のとおり。

[協議会]

第1回 平成30年8月24日(金)

第2回 平成31年3月25日(月)

[作業部会]

第1回 平成30年9月12日(水)

第2回 平成30年12月13日(木)

第3回 平成31年3月12日(火)



協議会の様子



作業部会の様子

5. 指定採水員指定講習会の開催

効率化11条検査の一次検査業務を行う指定採水員の指定を受けるための要件である指定講習会を平成31年3月5日(火)、6日(水)の両日に開催した。

有効期限満了に伴う更新講習会として開催したが、新たに採水員の指定を受けようとする方も同時に受講し、合わせて21名の受講があった。

指定採水員登録者 22名



6. 浄化槽設置届予備審査

当協会では、浄化槽の設置に係る届出の予備審査を実施しているが、平成30年度においては275件の予備審査を実施した。その内訳は、建築確認を伴うもの156件、浄化槽法に基づくもの119件、また、人槽別では10人以下233件、11～50人35件、51人以上7件であった。

平成30年度市町別設置届予備審査件数

(単位：件)

市 町 名	申 請 種 別		計	人 槽 別 内 訳		
	建	浄		10人以下	11～50人	51人以上
大 津 市	16	15	31	27	4	0
彦 根 市	44	9	53	47	6	0
長 浜 市	2	0	2	1	1	0
近 江 八 幡 市	49	16	65	55	6	4
草 津 市	1	0	1	1	0	0
守 山 市	1	0	1	1	0	0
栗 東 市	1	4	5	5	0	0
甲 賀 市	13	51	64	58	5	1
野 洲 市	1	1	2	2	0	0
湖 南 市	4	0	4	1	3	0
高 島 市	6	11	17	13	3	1
東 近 江 市	6	5	11	10	1	0
米 原 市	2	1	3	1	1	1
日 野 町	2	2	4	4	0	0
竜 王 町	5	0	5	2	3	0
愛 荘 町	2	1	3	3	0	0
豊 郷 町	0	0	0	0	0	0
甲 良 町	0	0	0	0	0	0
多 賀 町	1	3	4	2	2	0
合 計	156	119	275	233	35	7

注) 建：建築確認申請を伴うもの 浄：浄化槽法に基づく

7. 浄化槽の適正な施工、維持管理の指導

浄化槽設置届の予備審査や浄化槽工事業・保守点検業の登録に関する事務を行う際、また業者や浄化槽管理者からの問い合わせの際、適正な施工、7条検査申込の徹底や11条検査の受検等維持管理の指導啓発に努めたほか、各種届出の徹底を図った。

8. 浄化槽啓発イベント「浄化槽フェア」の開催

「浄化槽適正管理啓発推進月間」における啓発活動の一環として、平成30年11月17日（土）、18日（日）の両日、滋賀県立大学で行われた彦根市主催の「ひこねエコフェスタ2018」において、彦根市浄化槽業者協議会と協力して「浄化槽フェア」を開催した。

昨年に引き続き、滋賀県水産試験場のご協力のもと、琵琶湖固有種であるニゴロブナやホンモロコなどの水槽展示をいただき、浄化槽の放流水がこうした生き物の命を守っていることや水質浄化の大切さを来訪者に訴えることができた。

また、クイズ形式により合併処理浄化槽による水質保全の啓発を行い、クイズ参加者全員に啓発グッズを配付した。両日も好天に恵まれ、大人・子ども合わせて約760名の来訪者があった。



9. 啓発チラシの配付

浄化槽の維持管理の重要性や、保守点検・清掃および法定検査が義務付けられていることを周知するため、それぞれの用途に応じた啓発チラシを作成し、未管理浄化槽については市町を通じて、また、管理がなされている浄化槽については、当協会の会員である保守点検業者のご協力を得て浄化槽管理者等へ配付して啓発に努めた。

市町用



保守点検業者用

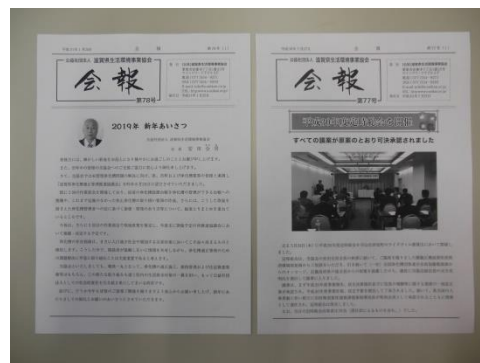


【収益事業】

1. 浄化槽の設置機種登録 件数 16 型式
2. 浄化槽機能保証登録
登録申請件数 141 件 登録中止件数 1 件 差引登録件数 140 件
3. 技術者登録
浄化槽設備士 16 名 浄化槽管理士 51 名 合計 67 名

【その他の事業】

1. 会報の発行等
会員に対する情報提供のため会報を作成し、会員および関係機関等に送付した。
第 77 号 平成 30 年 7 月 27 日 300 部
第 78 号 平成 31 年 1 月 25 日 300 部
また、一般社団法人 全国浄化槽団体連合会発行の「全浄連NEWS」を年 4 回会員等に送付した。



【管理部門】

1. 会員の状況

会 員 の 種 別	平成29年度末	増△減			平成30年度末
		入会	退会	増減	
浄化槽関係部会	95	0	0	0	95
製 造	11	0	1	△ 1	10
工 事	30	1	0	1	31
維 持 管 理	54	0	0	0	54
環境事業部会	16	0	0	0	16
内、浄化槽関係部会員	16	0	0	0	16
特 別 会 員	4	0	0	0	4
賛 助 会 員	0	0	0	0	0
会 員 数 合 計	99	1	1	0	99

2. 開催した会議等

(1) 総務委員会、理事会等

会 議 名	開催年月日	主 要 議 題
監 査	30.4.23	(1) 平成29年度 事業報告、収支決算書、貸借対照表、 財産目録の監査
総 務 委 員 会	30.4.26	(1) 第20回理事会に付議する事項について
第 20 回 理 事 会	30.4.26	(1) 新規入会申込の承認について (2) 平成29年度事業報告について (3) 平成29年度収支決算について (4) 特別会員の推薦について (5) 平成30年度定時総会の招集について
総 務 委 員 会	30.5.24	(1) 定時総会について (2) 第21回理事会に付議する事項について
定 時 総 会	30.5.24	(1) 平成29年度事業報告について (2) 平成29年度収支決算について (3) 役員の報酬等に関する規程の一部改正について (4) 平成30年度事業計画について (5) 平成30年度収支予算について (6) 特別会員の承認について (7) 役員の補充選任について
第 21 回 理 事 会	30.5.24	(1) 委員会委員について
総 務 委 員 会	30.11.20	(1) 第22回理事会に付議する事項について
第 22 回 理 事 会	30.11.20	(1) 職務の執行状況について (2) 予備審査・法定検査の進捗状況について (3) 知事要望(案)について (4) 今後の役員会等の日程(案)について
総 務 委 員 会	31.3.26	(1) 第23回理事会に付議する事項について
第 23 回 理 事 会	31.3.26	(1) 職務の執行状況について (2) 平成30年度補正予算(案)について (3) 平成30年度末「未収金不納欠損処分決議書(案)」の承認について (4) 平成31年度事業計画(案)について (5) 平成31年度収支予算(案)並びに資金調達及び設備投資の見込みについて (6) 職員給与規程の一部改正(案)について

3. 出席した会議等

(1) 一般社団法人 全国浄化槽団体連合会関係

会 議 名	開催年月日	開催場所	主 要 議 題
定 時 総 会	30.6.29	東京都	(1) 平成29年度事業報告及び収支決算について (2) 平成30年度全浄連活動スローガン(案)について (3) 全浄連第6回定時総会決議(案)について (4) 役員(理事・監事)の選任について (5) 平成29年度公益目的支出計画実施報告書について (6) 平成30年度事業計画及び収支予算について
第23回理事会	30.10.2	東京都	(1) 平成30年度委員会・部会の年間テーマについて (2) 機能保証制度について各地区協議会(ブロック)にての協議依頼について (3) 前専務理事の退職について (4) 全浄連法人許可40周年記念式典について (5) 北海道胆振(いぶり) 東部地震について (6) 元会長の顧問就任について (7) 今後のスケジュールと会議内容 (8) その他
第1回製造・施工、 技術部会	30.12.6	東京都	(1) 議事録著名人について (2) 副部会長の選任について (3) 技術講習会について (4) 「浄化槽工事業」の建設業法上の許可業種への追加について (5) し尿と合併して処理することができる雑排水の取り扱いについて (6) その他、今後の検討事項について
第24回理事会	31.2.5	東京都	(1) 定款の改正案について (2) 全浄連地区協議会規約の改定について (3) 臨時総会の開催について (4) 委員会・部会の検討事項について
全浄連会員団体 事務局長等会議	31.2.25 ～2.26	東京都	1日目(1) 全浄連会長挨拶 (2) 来賓挨拶・行政課題の説明 (3) 平成31年度浄化槽管理士・設備士の国家試験・講習等 (4) 平成30年度主要な出来事と事業計画の執行状況 2日目(1) 「災害時のトイレ問題」について (2) 「平成31年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」について
第25回理事会	31.3.20	東京都	(1) 平成30年度補正予算案について (2) 2019年度事業計画案について (3) 2019年度予算案について (4) 全浄連法人許可40周年式典における表彰について (5) 副会長の補充選任について(関東地区協議会) (6) その他

(2)一般社団法人 全国浄化槽団体連合会近畿ブロック協議会関係

会 議 名	開催年月日	開催場所	主 要 議 題
第1回近畿ブロック協議会	30.5.14	大阪市	(1)平成29年度事業報告及び収支決算報告 (2)近畿ブロック協議会の規約の一部改正(案)について (3)平成30年度事業計画及び収支予算(案)の承認 (4)近畿ブロック協議会の役員の改選並びに全浄連の理事候補者の推薦について (5)その他意見交換
第1回近畿ブロック協議会 事務局長会議	30.6.26	大阪市	(1)全浄連の常任理事会並びに理事会の議事録について (2)全浄連の第21回理事会の開催について (3)平成30年度省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業受付業務に係る委託契約について (4)その他
第1回近畿ブロック協議会 指定検査機関等会議	30.9.18	大阪市	(1)検査員を国家資格とする件について (2)浄化槽法施行規則第1条の2に規定するBOD除去率90%の具体的な運用について (3)検査機関の将来ビジョンについて (4)検査マニュアルの作成について (5)未受検者への啓発方法について (6)受検拒否対策について (7)苦情処理事例の紹介について (8)本指定検査機関会議の運営について (9)その他
第2回近畿ブロック協議会	30.11.16	和歌山県 白浜町	(1)全浄連関係事項(常任理事会・理事会)の協議について (2)全浄連近畿ブロック協議会指定検査機関会議について (3)その他
第2回近畿ブロック協議会 事務局長会議	31.1.29	大阪市	(1)全浄連関係事項の協議について (2)全浄連事務局長会議について (3)建基法の一部改正等について (4)その他

(3)その他

会 議 名	開催年月日	開催場所	主 要 議 題
「浄化槽の日」 第32回全国浄化槽大会	30.10.1	東京都	(1)式 典 (2)記念講演
全国浄化槽技術 研究集会	30.10.9	名古屋市	(1)研究発表、講演
浄化槽の法定検査に 関する全国会議	31.2.26	東京都	(1)本年度アンケート調査結果の報告 (2)その他



定時総会の様子



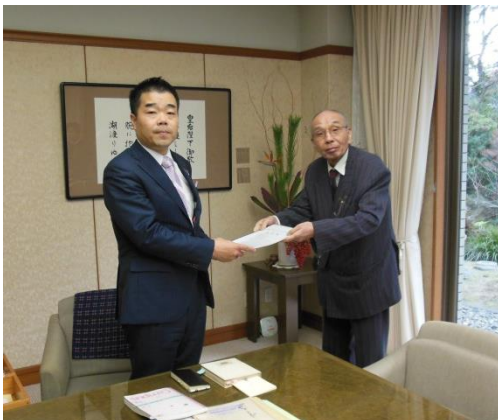
第22回理事会の様子



第23回理事会の様子

4. 要望活動

滋賀県の平成31年度予算編成にあたり、平成31年1月8日に安田会長はじめ協会役員の出席のもと三日月大造知事に協会運営に対する支援等について要望を行った。



附属明細書

平成30年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」に規定する附属明細書「事業報告書内容を補足する重要な事項」に該当の事項はありません。